

将来の子や孫たちのために「健全財政運営」を

市民と歩む会 村田隆男



質問→債務状況、津山市の債務合計は千三百五十一億四千万円である。厳しい財政状況の中、歳出の削減を始めとする行財政改革の取り組みは。

回答→市債の残高だけでなく、債務負担行為、土地開発公社の借入金、一部事務組合が借りた起債の本市負担がある。限られた財源の下、職員全員で自覚を持って徹底して取り組む。質問→介護保険の施設介護と在宅介護で、在宅介護の要介護五の方の利用限度額が約三十六万円に対し、利用平均が約十五万円程度のサービスであるが公平か。低額年金者同士の共同生活の場所と支援はできないか。

回答→利用者や家族の要望に応じたケアプランに基づくサービス利用の結果と考えている。提案については今後の計画策定等で参考にさせていきたい。

財政健全化に向け市民との共有を

津山誠心会議 田口慎一郎



質問→財政健全化は、市民と一体化した取り組みをすべき。

回答→各情報を広く公開して意見を聞き、議会や市民の理解を得て取り組んでいく。

質問→公の施設の民間委託先の防災・防犯等の危機管理は大丈夫か。

回答→管理マニュアルを用意しているの迅速な対応が可能と考える。

質問→職員の地域派遣についての考えは。

回答→社会情勢から地域を維持するためには、地域と一緒に課題を解決するシステムが必要な時期に来ている。

質問→自然環境実態調査事業の効果は。

回答→本市の動植物の分布状況等でマップ化した資料を作成し、生物多様性などに対する関心を高める教材として活用することで、保全意識の増進につなげたい。

ひとり暮らしの高齢者に緊急通報装置を

新風会 森岡和雄



質問→ごみ処理センター建設の覚書は。市独自のモデル「こども園」が来年から創設されることを望む。ひとり暮らしの高齢者対策として緊急通報システムが必要では。消防署と行政

とでとり入れていただきたい。回答→領家町内会との覚書は、市長の検証項目の一つで「改めて協議すべきである」と判断。領家町内会こみ処理センター対策委員会において見直し案を提示しており協議中。幼稚園と保育所を統合した「こども園」については、国の新制度を踏まえた保育体制や運営方法等の検討が必要。国の動向を注視し、地域の実情に応じた整備を検討する。緊急通報装置はひとり暮らし高齢者の最重要施策の一つで市内の約六百二十世帯に設置。今後、消防署も通報先になるよう消防本部へ依頼したい。

土地開発公社の改革を急げ

市民と歩む会 高橋 誠



質問→土地開発公社の改革で第三セクター等改革推進債活用条件の解散等の理事会決定が急がれるがどうか。

回答→平成二十三年度は改革プランの策定、二十四年度に事業再生・整理ス

キーム実施を目指したい。質問→学校の耐震化事業で国と県の補助はどのようになったのか。

回答→国の補助率三分の一が二分の一と有利な補助となった。二十二年度は一億円程多い補助額となる予定。県の支援については、県財政構造改革プランが策定されている状況では特別な支援制度が図れない旨が示された。

質問→公約も良いが特別報酬等審議会の規則は遵守されているか。

回答→規則は給料額等条例提出時には、事前に審議会の意見を聞くところがあるが、今回の市長公約は給与月額の変更に、はなから一年間の限定特例である。